

敦賀火力発電所2号機の定期事業者検査終了

2022年8月1日
北陸電力株式会社

当社の敦賀火力発電所2号機(定格出力:70万kW)は、定期事業者検査中にボイラーの一部の温度が通常より高いことを確認したことから、原因調査のため、検査期間を7月31日まで延長することとしました。(2022年7月19日お知らせ済)

調査の結果、ボイラー管1本の内部に、工事に伴い発生した管の切りくずが塊状になって残っており、水が流れにくくなっていたため、ボイラー管の温度が上昇したことが判明しました。このため、塊状の切りくずを除去する補修工事を行いました。

その後、ボイラーの温度が通常通りであることを確認し、7月31日に定期事業者検査を終え、営業運転を再開しています。

当社は引き続き電力の安定供給に万全を期してまいります。

以上